

## 川上ダム オオサンショウウオ保全対策検討会 議事概要

開催日時 平成27年12月21日(月) 14:00～16:00  
開催場所 独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所 ふれあいホール  
出席委員 4名

### 【議事】

- (1) 会則について
- (2) オオサンショウウオの保全対策について
  - ・ 前回検討会の報告及び法手続きについて
  - ・ オオサンショウウオの保護・移転について
  - ・ 生息環境の改善について
  - ・ モニタリング調査計画について
- (3) 保護池生まれの個体について

### 【審議事項】

#### [会則について]

事務局から会則の改定案について説明し、改定案のとおり承認された。

#### [オオサンショウウオの保護・移転について]

事務局から、オオサンショウウオの詳細移転先、孵化幼生の保護・移転方法（流水時）及び成体の保護・移転方法（流水時）について説明し、内容が妥当であることが確認され、了承された。

検討会での主な意見等は次のとおり。

- 堤体・湛水予定区域内の巣穴の状況確認（成体を外に釣り出しての確認）については、今年度から実施する必要がある。
- 前深瀬川・川上川合流点より下流で保護した個体の移転先について、過去の捕獲履歴を確認し、例えばダム下流での確認履歴があった場合など、判断に迷うようなことがある場合には、有識者に相談を行い、臨機応変に対応する必要がある。
- 移転先への配分方法については、遡上が困難な落差で滞留しているオオサンショウウオの有無を確認しながら、臨機応変に見直しを行っていく必要がある。

#### [生息環境の改善について]

事務局から、湛水予定区域上流の生息環境改善の方針とイメージについて説明し、

内容が妥当であることが確認され、了承された。

検討会での主な意見等は次のとおり。

- 人工巣穴と遡上路について、過去にどの程度設置して、どの程度利用実績があったのか、整理して示すこと。
- 池状の場については、消失しないような工夫や、砂で埋まっても機能する方法（例えば、テトラポッドなどを置いてオオサンショウウオが入る空間の確保など）を検討する必要がある。
- バイパス水路の取水堰については、取水口の中にオオサンショウウオが流入しても、脱出できるような仕組みを検討する必要がある。
- モニタリング調査結果を踏まえて、生息環境の改善の方法を臨機応変に見直していく必要がある。
- 他機関と調整して、無駄のないように生息環境の整備を進める必要がある。

[モニタリング調査計画について]

事務局から、モニタリング調査計画（調査方法等）について説明し、内容が妥当であることが確認され、了承された。

検討会での主な意見等は次のとおり。

- 予期しないことがおきた場合には、有識者に必ず相談を行い、臨機応変に対応する必要がある。

以 上